

業務改善の実施状況報告

| | | | |
|-----------|-------------------------|-----|--------------|
| 組織名 | 生産局畜産部畜産企画課 | 連絡先 | 03-3502-5979 |
| 所管する業務の概要 | 畜産に関する政策の企画及び立案に関することなど | | |

| | |
|--|---|
| 1. 職員の基本的な心構え・行動について | |
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| <p>先般宮崎県で発生した口蹄疫等の際には、迅速な対応ができるよう、所属部局の所掌業務分担に硬直化しすぎることなく、可能な限り柔軟に対応するよう努めた。</p> <p>外部からの問い合わせを受ける際にも、他部局にまたがる案件について、可能な限りたらい回しにならないよう、当課で分かる範囲は丁寧に受け答えするとともに、他部局へ回すときは、責任を持って繋ぐよう努めている。</p> | <p>緊急案件等について、円滑な対応を行う観点から、畜産部内の複数課にまたがる案件に対応する際、本来のルートとは異なるルートでの作業依頼及び情報提供等が行われることがあるが、こうした対応をする際には、関係する各課が漏れないよう行うことが課題であり、その都度確認しながら行うことが必要。</p> <p>なお、緊急的に本来とは異なる対応をした場合であっても、事後的には総務課等に対し、対応ルートの確認・修正等を要請するなど、迅速・円滑な処理を目指し、常に業務執行体制の改善に努める必要。</p> |

| | |
|--|--|
| 2. 国民視点に立った業務の遂行について | |
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| <p>現場のニーズに合った施策が行われるよう、積極的に現地に赴くなどして、生産者団体等との意見交換会を行うよう努めている。</p> <p>また、新たな施策が円滑に行われるよう、テレビ会議や農水省ホームページ、電子メール等を利用して地方団体等に対する積極的な情報の収集及び提供に努めている。</p> | <p>施策の検討に当たっての現状や国民の声に係るより積極的かつ幅広い情報収集や、決定した施策の地方団体等に対するより迅速な周知等が課題であり、テレビ会議、農水省ホームページ、電子メール等のより一層の活用や現地等での生産者団体等との意見交換の積極的な実施を行う。</p> |

| 3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて | |
|--|--|
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| <p>資料の適切な収集・保管に努め、常に過去の対応を検証しながら新たな施策を企画・推進するよう努めている。</p> <p>また、他部局の案件であっても、当課に関係しそうな案件に関する情報は積極的に収集・共有するよう努めている。</p> <p>紙媒体、電子媒体、口頭などの情報伝達ツールを適宜活用した情報提供及び作業に努めている。</p> <p>職員間で業務内容を把握できるよう、必要な情報の共有に努めている。</p> | <p>特定の担当者に業務が集中し、過度な負担をかけてしまうことがあることが課題であり、課内・班内の情報共有を強化し、定期的に業務分担の見直しを図ること等を通じ、業務の平準化を図ることが必要。</p> <p>・円滑な業務執行のため、大きな声でコミュニケーションを図ることが重要。</p> |

| 4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について | |
|-----------------------------|--|
| ・これまでの取組実績及び現在実施している取組 | ・今後の課題とその改善策 |
| | <p>日々の業務に追われ、なかなか農林水産省改革を進めるという意識が低いように思われるため、改革について意識を行えるよう、定期的な情報提供や意見交換を行う。</p> |